



# F-REIの最近の動き (2023年9月～)

---

福島国際研究教育機構

# F-REI設立後の出来事（9月以降）

7月7日～※	令和5年度の研究公募について.....	2
9月1日	南相馬市との基本合意書の締結 .....	3
9月12日	第8回F-REIトップセミナーの開催（ふたば未来学園高校）.....	4
9月25日	第9回F-REIトップセミナーの開催（福島工業高等専門学校）.....	5
9月26日	第10回F-REIトップセミナーの開催（福島工業高等専門学校）.....	6
9月27日	第1回広域連携ワーキンググループの開催.....	7
9月29日	市町村座談会の開催（広野町）.....	8

※ 9月以降の時点修正等を反映

# 令和5年度の研究公募について

本年度のF-REIで実施する研究開発事業について、これまでの検討を踏まえ、以下の事業について公募を開始しております。今後も、公募準備が整い次第、そのほかの事業も公募開始していきます。

## ● ロボット分野

- ・フィールドロボット等の市場化・産業化に向けた性能評価手法の標準化事業
- ・困難環境下でのロボット・ドローン活用促進に向けた研究開発事業
- ・廃炉向け遠隔技術高度化及び宇宙分野への応用事業
- ・防災・災害のためのドローンのセンサ技術研究開発事業

## ● 農林水産業分野

- ・福島国際研究教育機構における農林水産研究の推進

## ● エネルギー分野

- ・ネガティブエミッションのコア技術の研究開発・実証
- ・バイオ統合型グリーンケミカル技術の研究開発
- ・水素エネルギーネットワークの構築に関する研究開発

## ● 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用分野

- ・農作物の生産性向上や持続可能な作物生産に資するRIイメージング技術の開発
- ・超大型X線CT装置等を活用した産業のデジタル化技術の開発等に関する調査研究事業
- ・加速器を活用したRIの安定的かつ効率的な製造技術の開発

## ● 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野

- ・福島浜通り地域におけるまちづくり研究及びラーニング・コミュニティハブ整備事業
- ・環境中の放射性物質の動態への人間活動の影響・移行抑制対策効果の評価手法開発
- ・原子力災害からの復興に向けた課題の解決に資する施策立案研究

## <公募期間>

令和5年8月2日～9月4日（公募終了）  
 令和5年8月4日～9月19日（公募終了）  
 令和5年8月4日～9月29日（公募終了）  
 令和5年9月1日～10月31日

令和5年7月7日～8月7日（公募終了）

令和5年7月28日～9月14日（公募終了）  
 令和5年7月28日～9月14日（公募終了）  
 令和5年8月10日～9月25日（公募終了）

令和5年8月8日～9月22日（公募終了）  
 令和5年8月30日～9月29日（公募終了）  
 令和5年9月15日～10月27日

令和5年8月4日～9月15日（公募終了）  
 令和5年8月4日～9月15日（公募終了）  
 令和5年8月4日～9月29日（公募終了）

# 令和5年9月1日（金） 南相馬市との基本合意書の締結

9月1日、南相馬市とF-REIとの連携協力に関する基本合意書を締結しました（全体では7件目、自治体としては3件目）。これに基づき、南相馬市との間で双方の資源を有効的に活用した協働活動を推進してまいります。

また、基本合意書の締結に先立ち、南相馬市主催の「福島イノベーション・コースト構想の推進に関する勉強会」において、山崎理事長が講演を行い、県立小高産業技術高校の生徒をはじめ約200名の市民に向けてF-REIの概要等について説明を行いました。



# 令和5年9月12日（火） 第8回F-REIトップセミナーの開催（ふたば未来学園高校）

9月12日、第8回のトップセミナーをふたば未来学園高校で開催しました。

講師は理事長の山崎光悦が務め、演題を「ふたば未来学園高校のみなさんへ ～未来のリーダーとなるために～」とし、ふたば未来学園高校2年生の約130名を対象に行いました。考え抜く力の重要性などを説くとともに、「後悔がないように頑張れ！」とエールを送りました。

また、トップセミナーに先立って、同会場にて、福島県高等学校教育研究会理科部会第75回総会並びに令和5年度研究大会が開催され、福島県内高校の理科教員の先生方（約80名）に対して、理事長の山崎光悦が「これからの高校理科教育が目指すべき方向は？」の演題で講演し、高校理科教育の目指すべき方向を考えるきっかけとしていただきました。





# 令和5年9月25日（月） 第9回F-REIトップセミナーの開催（福島工業高等専門学校）

9月25日、第9回のトップセミナーを福島工業高等専門学校で開催しました。

講師は監事の森下信が務め、演題を「福島国際研究教育機構 ロボットの知能化研究」とし、機械システム工学科と電気電子システム工学科の3年生の約70名を対象に行いました。

森下監事からは「人まねや流行ではなく、独自に新しい領域を切り開く姿勢が重要だ」との話があり、活発な質疑応答も行われ、盛況のうちに終わりました。



# 令和5年9月26日（火） 第10回F-REIトップセミナーの開催（福島工業高等専門学校）

9月26日、第10回のトップセミナーを福島工業高等専門学校で開催しました。

講師は理事長の山崎光悦が務め、演題を「21世紀を生き抜く諸君に伝えたいこと～福島工業高等専門学校の皆さんへ～」とし、化学・バイオ工学科、都市システム工学科、ビジネスコミュニケーション学科の3年生の約120名を対象に行いました。

山崎理事長からは、“高専で学ぶことの重要性”や、“科学技術の可能性”の話があり、受講した生徒にとって今後の進路を考える良いきっかけになりました。



# 令和5年9月27日（水） 第1回広域連携ワーキンググループの開催

9月27日、第1回広域連携ワーキンググループ（WG）を開催いたしました。このWGでは、研究開発、産業化、人材育成等の効果が広域的に波及するよう、福島浜通り地域等を中心とする市町村等による様々な形でのパートナーシップによる連携等について調査及び検討を行います。

第1回目となるWGは、楡葉町で開催し、復興庁から概算要求、施設整備についての御報告、F-REIから研究公募の状況についての報告、広域連携に関する取組について説明等があった後、意見交換を行いました。





# 令和5年9月29日（金） 市町村座談会の開催（広野町）

9月29日、第6回目となる市町村座談会を広野町で実施いたしました。

座談会に先立ち、火力発電所、バナナ栽培施設、大学のサテライト研究室を訪問し視察及び意見交換を行ったほか、座談会では、地域で活躍されている方々、立地企業の代表の方々、東京大学と福島高専の教授にもご参加いただき、多くのご意見をいただきました。



# 世界に冠たる 「創造的復興の中核拠点」へ